



茨城町

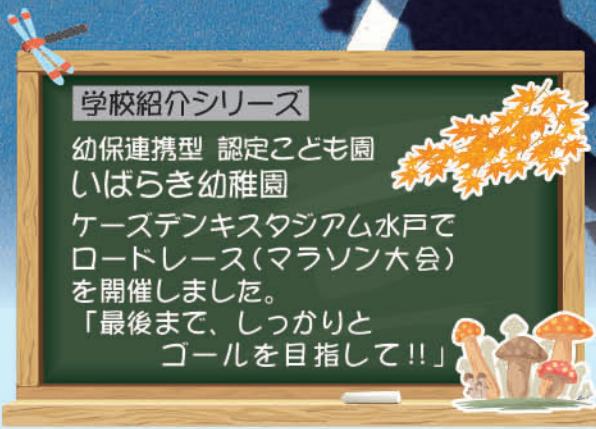
三世代が共に輝く元気交流空間
夢と希望を未来へつなぐまち

議会だより

No.230

2023.11.1

発行 茨城町議会
編集 議会広報委員会



9月定例会開催

主な
内容

9月定例会のあらまし	P 2~4
令和5年度補正予算	P 5
令和4年度決算	P 6~8
一般質問	P 9~11
議会活動報告・お知らせ	P 12



※金額は1万円未満四捨五入

令和4年度決算

一般会計

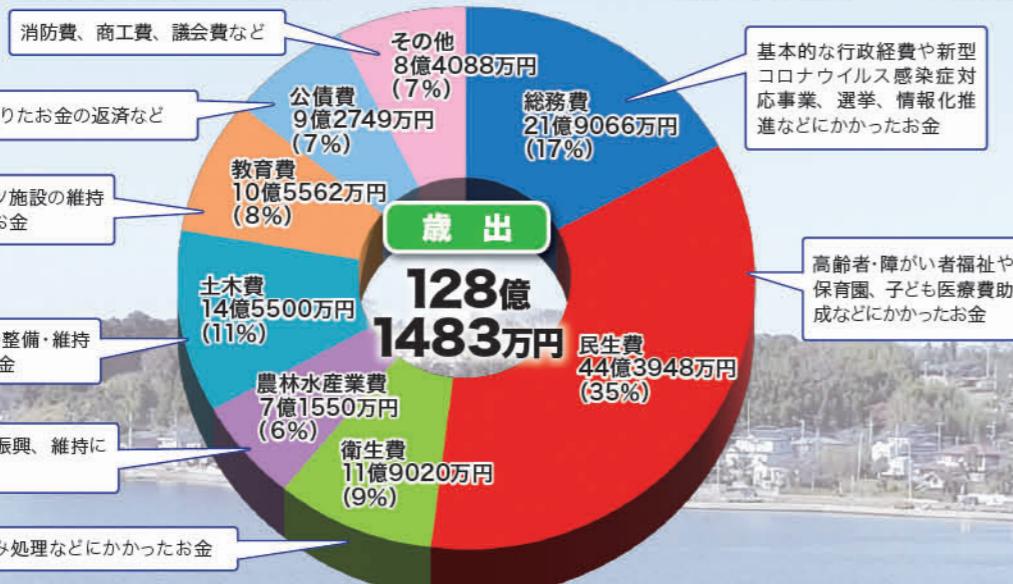
歳入 136億556万円

(前年度比9.5%減)

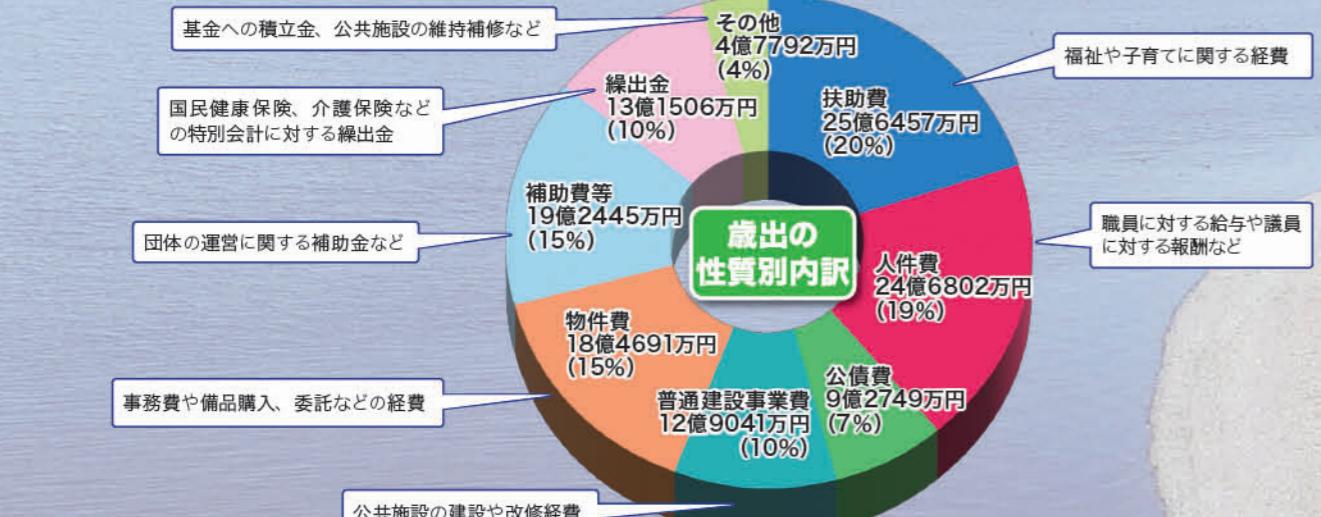
歳出 128億1483万円

(前年度比10.2%減)

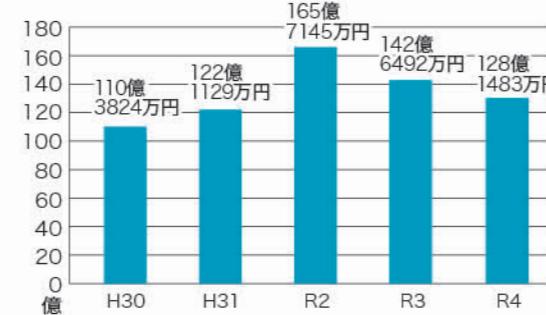
使ったお金



歳出

128
億
1483
万円歳出の
性質別内訳

5年間の一般会計歳出決算の推移

基金(貯金)と町債(借入金)の状況
(令和4年度末・一般会計分)

□基金残高 54億4258万円 (町民1人当たり 約17万円)
(主な基金の積立状況)財政調整基金 17億2147万円
公共施設等整備基金 18億7183万円

□町債残高 100億1048万円 (町民1人当たり 約32万円)
町の人口 30,827人(令和5年3月31日現在)

*基金…町が将来のために備えたり、特定の目的のために資金を積み立てたものです。
町の積立預金のことといいます。
*町債…町が事業を行うために資金を調達する一つの手段で、町の借入金のことをいいます。
*財政調整基金…年度間の財源調整や大規模災害などの不測の事態が発生した際に活用が見込まれる基金。
*公共施設等整備基金…公共施設等の整備、改修等に要する資金に充てるための基金。

ふるさと寄附金
関係経費一般会計、特別会計及び企業会計
歳出総額

232億4144万円

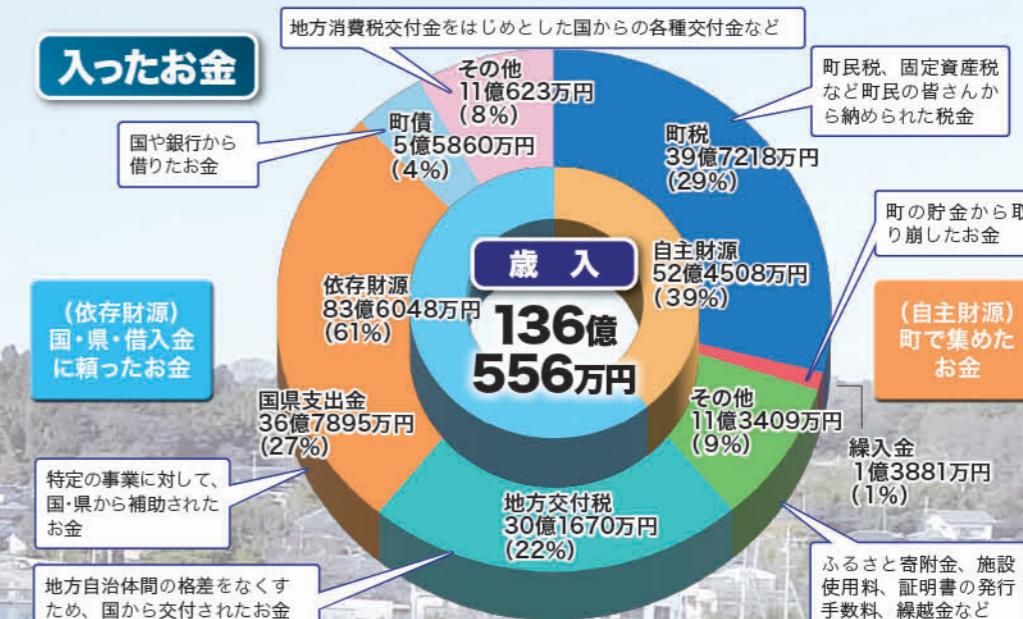
など を認定

前年度比
4.4%減

差引額 7億9073万円

・令和5年度に繰り越して使用する分 4億7073万円
・将来に備えて基金へ積み立てた分 3億2000万円

入ったお金



特別会計及び企業会計の決算状況

会計名	歳入(収入)	前年度比	歳出(支出)	前年度比	差引額
國民健康保険特別会計	37億6750万円	▲0.3%	37億4173万円	0.3%	2577万円
後期高齢者医療保険特別会計	4億4756万円	4.6%	4億4672万円	5.7%	84万円
介護保険特別会計	36億4638万円	4.5%	34億1430万円	4.6%	2億3208万円
農業集落排水事業会計	3億3747万円	▲3.1%	3億2246万円	▲3.5%	1501万円
	6098万円	16.6%	1億1369万円	3.8%	▲5271万円
公共下水道事業会計	6億5136万円	▲3.4%	6億3840万円	▲0.9%	1296万円
	2億7174万円	17.2%	4億1989万円	10.1%	▲1億4815万円
水道事業会計	7億8809万円	▲0.1%	7億555万円	0.1%	8254万円
	3億4117万円	52.0%	6億2175万円	32.9%	▲2億8058万円
工業用水道事業会計	231万円	▲11.2%	212万円	▲11.7%	19万円

収益的収支…1年間の営業活動で発生した料金収入などの収益と、収入を得るために必要になった費用。上下水道事業の場合、主に水道の供給や汚水処理に係る収入と費用が計上されます。

資本的収支…施設の建設や更新に係る財源の収入とその支出が計上されます。

* 農業集落排水事業会計・公共下水道事業会計・水道事業会計 資本的収支の不足額は損益勘定留保資金(現金の支出を必要としない費用の減価償却費など内部に留保している資金)等で補てんしています。

茨城町は早期健全化基準を下回っており、健全です！

項目	内 容	R4年度	国が示した早期健全化基準
実質赤字比率	自治体の一般会計の赤字程度	—	13.74%
連結実質赤字比率	公営企業会計も含めた赤字程度	—	18.74%
実質公債費比率	標準財政規模(町が毎年安定して得ることのできる収入)に対する実質的な借入金の返済額の割合	5.9% 【前年度比0.7改善】	25.00%
将来負担比率	標準財政規模(町が毎年安定して得ることのできる収入)に対する将来支払うことになる負担の割合	8.1% 【前年度比15.4改善】	350.00%

実質赤字・連結実質赤字が算定されない場合は「—」を記載しています。



補正予算

補正予算は、当初予算に組み込むことができなかつたもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。一般会計では、歳入は、繰入金などを減額する一方、地方交付税及び繰越金などを増額、歳出は、総務費及び民生費などの増額により、1億5300万6千円を追加し、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ133億7735万4千円(対前年同期比▲0.2%)としました。

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計		132億2434万8千円	1億5300万6千円	133億7735万4千円
国民健康保険特別会計		37億9269万4千円	▲320万円	37億8949万4千円
後期高齢者医療保険特別会計		4億6700万9千円	223万1千円	4億6924万円
介護保険特別会計		34億7419万2千円	2億3187万1千円	37億606万3千円
農業集落排水事業会計	収益的支出	3億3562万9千円	30万7千円	3億3593万6千円
公共下水道事業会計	収益的支出	7億294万2千円	417万3千円	7億711万5千円
水道事業会計	収益的支出	7億9298万7千円	▲1123万9千円	7億8174万8千円

一般会計補正予算の主な内容

- | | |
|---|----------|
| ■ふるさと寄附金関係経費
(ふるさと寄附金の寄附見込額増に伴う積立金及び事務費の増額) | 6776万3千円 |
| ■地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費
(認知症高齢者グループホームにおける利用者等の安全性確保を図るため、非常用発電設備を設置) | 753万5千円 |
| ■農業用施設災害復旧事業費
(6月2日から3日にかけての大雨で被害を受けた水路等の土砂撤去、復旧工事費) | 900万円 |
| ■中学校教育振興経費
(明光中学校の陸上部及び青葉中学校の剣道部等が関東大会、全国大会に出場が決定したことに伴う大会参加補助金の増額) | 170万円 |

承認専決処分により承認された令和5年度補正予算

議案第47号 専決処分の承認を求めるについて〔令和5年度茨城町一般会計補正予算(第3号)〕
【全員賛成】

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	131億8664万8千円	3770万円	132億2434万8千円

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ■災害対策経費 | 270万円 |
| 今後、台風等による被害を想定し、時間外勤務手当等の増額 | |
| ■道路橋梁災害復旧事業費 | 3500万円 |
| 6月2日から3日にかけての大雨で被災した道路等の復旧工事費 | |

※専決処分とは…

地方自治法の規定に基づき、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない場合などに、議会の議決を経ることなく町長が処理することができるというもの。この場合、直近において開かれた議会において報告の上、その承認を求めることが必要となる。

昨年国民健康保険の徵収方法が2式となり、その際いくつかの減免措置が取られた。子どもの均等割が第2子以降、2分の1となつたが、これをすべての子どもたちの均等割を軽減することも可能だつたのではないか。学校給食費も賄費は原則保護者負担だが、昨年は物価高騰分は町が支援した。学校給食費無償化は、約1億円で可能、スクールバスの利用料も、約1億円である。現在第2子半額、第3子無料となつているが、すべて無料にできると思われる。コロナ禍の物価高騰により、厳しい生活を強いられている低所得者に対する支援、農家や事業者に対する支援なども実施されたが、一時的なものである。恒常的な税負担の見直しや子育て支援の充実が求められている。



川澄 敬子 議員

▼賛成14反対1

認定された議案

賛成論 入野 富里（認定第1号に対する賛成）

コロナ禍等による物価高騰の影響を踏まえ、地域経済の活性化及び町民の経済的負担軽減を図るために、多様な支援事業を取り入れたことは、厳しい財政状況の中で費用対効果を見極めた結果であり、健全な財政運営が図られたものと評価する。

国民健康保険特別会計については、被保険者数は社会保険加入緩和や後期高齢者医療保険への移行に伴う資格喪失により大きく減少し、国民健康保険税も減少を続けている。一方、1人当たりの医療費は年々増加傾向にあり、国保事業の構造的欠陥が表れている。

このような厳しい状況の中で、町独自の保険税緩和措置として、年齢にかかわらず、加入者4人目以降の世帯に3割減免を講じ、出産一時金の引上げ等を取り入れるなど、子育て支援対策を強力に推し進める決算状況となっている。制度上、課題の多い運営を行つてゐる現況の中で、基金等を活用し積極的に減免措置等を取り入れたことを、高く評価するものである。



入野 富男議員

詔願 附心の署立絶美

繼續審査となつたもの

陳情第3号
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情

水戸市笠原町978-46

茨城教育会館2F

茨城県教職員組合

執行委員長 中山 幸男
ほか103名

審議未了となつたもの

陳情第2号
国に対し、適格請求書等保存方
式（インボイス制度）の延期・
見直しを求める陳情

【請願要旨】
町道4179号線の道路改修工事を要望すること。
茨城町下座347番地
下座区長 藤井 春久

 可決された令和5年度補正予算

議案第 56 号	令和5年度茨城町一般会計補正予算（第4号）【全員賛成】
議案第 57 号	令和5年度茨城町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）【全員賛成】
議案第 58 号	令和5年度茨城町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）【全員賛成】
議案第 59 号	令和5年度茨城町介護保険特別会計補正予算（第1号）【全員賛成】
議案第 60 号	令和5年度茨城町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）【全員賛成】
議案第 61 号	令和5年度茨城町公共下水道事業会計補正予算（第1号）【全員賛成】
議案第 62 号	令和5年度茨城町水道事業会計補正予算（第2号）【全員賛成】

※討論とは…

議会において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの議員個人の意見を表明すること。その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を自分の意見に賛同させることを目的に行うもの。



法区平づは、区域の環境改善と土地活用への要望に基づく地区計画を決定した。その後、社会情勢の変化や経済状況の悪化により、地区計画の廃止及び都市計画土地区画整理事業の廃止及び都市計画土地区画整理事業の中止後、町会議会において、事業認可を取得するため、事業に着手した。その後、社員が地元に現れ、地元の意見を聞き、地元の意見を反映して事業を実施する方針を示す。その後、地元の意見を反映して事業を実施する方針を示す。

前田・長岡地区まちづくりの経緯と整備状況及び先行買収地の管理について

答 本地区は、道路の不足や排水整備や地区施設道路の整備延伸を進めながら、宅地化を促進する

問 前田・長岡地区、先行買収地の有効活用を

根崎 敏夫 議員



答 現在、町が管理している土地では、平成23年の都市計画決定の中では、未利用地の売却方法等の検討について

答 本地区は、道路の不足や排水整備や地区施設道路の整備延伸を進めながら、宅地化を促進する

問 前田・長岡地区、先行買収地の有効活用を

根崎 敏夫 議員

本地区は、道路の不足や排水整備や地区施設道路の整備延伸を進めながら、宅地化を促進する

答 本町では、茨城町第6次総合計画において、商工業の振興を目標として位置づけ、小規模企業者への支援活動や経営基盤の強化、地域に密着したサービスの展開の促進を図るなど、様々な取り組みを進めている。

小規模企業振興基本条例の制定を

答 先進事例や条例整備がもたらす効果を検証し対応に努める

問 小規模企業振興基本条例の制定を

美野田 龍敬 議員

答 通学路安全対策会議において、協議、検討し、安全確保に努めていく

問 遠距離通学者への対応の進捗状況について

根崎 敏夫 議員

答 通学路安全対策会議において、協議、検討し、安全確保に努めていく

答 本町では、茨城町第6次総合計画において、商工業の振興を目標として位置づけ、小規模企業者への支援活動や経営基盤の強化、地域に密着したサービスの展開の促進を図るなど、様々な取り組みを進めている。

主な取り組みは、持続的発展を支援する経営発達支援計画や災害等への復旧を支援する事業継続力強化支援計画を町商工会と共同で実施している。また、新型コロナウイルス感染症の発生以降は、経営者が地元に現れ、地元の意見を聞き、地元の意見を反映して事業を実施する方針を示す。

答 通学路安全対策会議において、協議、検討し、安全確保に努めていく

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

令和4年度決算 成果事業

町の予算が適正かつ効果的に執行されたか、予算・決算常任委員会で慎重審議し、全ての会計決算を認定しました。

その中で、大きな成果を挙げた事業を紹介します。

決算額は、令和4年度のみの金額であり、全体事業費ではありません。複数年事業のものもあります。



新型コロナウイルス感染症対策 関連経費

子育て世帯生活支援特別給付金

給付事業費 1304万円

低所得子育て世帯生活応援特別給付金

給付事業費 1308万円

低所得の子育て世帯に対する児童

1人当たり5万円を給付



物価高騰対策生活応援商品券発行事業費

町民1人当たり3000円の商品券を配布

9965万円

国からの新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金も活用（上記は、一部事業です）

道路新設改良事業

1億6612万円



中石崎地内町道120号線新設改良工事などを実施し、生活関連道路の整備促進に努めました。

涸沼自然公園遊具整備事業

6996万円

涸沼自然公園内わいわい広場に新しい複合遊具を設置しました。



脱炭素社会促進事業

2199万円

電気自動車5台、普通充電器2基、可搬式外部給電器5台を購入しました。



※金額は、1万円未満切り捨て



研修報告

◆タブレット講習会◆
(9/28 全員協議会室)

9月28日に全議員を対象としたタブレット講習会を開催し、ペーパーレス会議システムのデモンストレーションが行われました。議員はそれぞれ資料閲覧機能や会議の円滑化に役立つ機能について学習しました。



ペーパーレス会議システムとは？

紙の資料をデジタル化して、会議を円滑にするものです。資料作成にかかるコストや会議の準備負担を軽減するだけでなく、会議をスムーズに進めるための機能や必要な資料にすぐにアクセスできる管理機能が充実しています。

本会議をライブ配信で！



茨城町議会では、「開かれた議会」を目指し、より多くの皆さんに議会への関心を持っていただきため、自宅などのパソコンやスマートフォンからでも手軽に議会の模様を視聴できるよう「YouTube」にてライブ配信を行っております。

また、生配信をご覧になることができなかった場合でも、お好きな時にご覧いただけるよう録画配信も行っております。

ぜひ、臨場感のある議会の様子をご覧ください。



令和5年 第4回議会定例会のお知らせ

◆会期日程・一般質問の内容等、詳細につきましては、町ホームページにて、ご案内いたします。

◇茨城町公式ホームページ（議会のページ）

<https://www.town.ibaraki.lg.jp/gyousei/gikai/index.html>



広報委員会

9月定例会
32名

傍聴ありがとうございました。

9月7日
15名出席
11日
全員出席

議員出席状況

茨城町議会事務局	最後まで議会だよりをお読みいただきありがとうございます。	入川根高 岩 関	委員長 副委員長 委員 リ リ リ	9月定例会 32名
FAX	いただきありがとうございました。 読みやすく、わかりやすい議 会だよりをめざしていきます。	野澄崎安松 富敬敏将 律俊 男子夫能子治		
電話	町民の皆様のご意見をお寄せ ください。			
メールアドレス	【ご連絡先】			
i-gikai@town.ibaraki.lg.jp				